1995年度日本オペレーションズ・リサーチ学会
春季研究発表会

# 業務改革と情報化推進

ＮＫＫ　情報化推進部　増野　亨

1．鉄鋼業を取りまく動き

高度成長を経て成熟段階に突入した鉄鋼業

2．ＮＫＫの多角化展開

(1)　８３／６　ＦＶ策定
・鉄，船，エンジの合理化，国際化
・陽のあたる分野への進出
・シーズ発想（新材料，機械）

(2)　８８／６　ニューＦＶ策定
・成長分野への挑戦
—総合都市開発，エレクトロニクス，バイオテクノロジー
・ニーズ対応
・“モノづくり企業”へのこだわり

(3)　９２／５　ＮＦＶ－Ⅱ策定　—　ＷＨＡＴからＨＯＷへ
・コア事業の強化
・新規事業の自立化促進
・グループ総合力の発揮

3．ＮＫＫの財務状況の推移

(1)　売上高と主要固定費の推移
売上高が伸び悩む中，なかなか減少しない固定費
(2)　経常利益の推移
構造変化をうけ落ち込む利益

4．鉄鋼業のコスト構造

(1)　重い人件費と金利負担
(2)　大きな本社

5．鉄鋼事業部中期ＳＰ（Strategic Plan）

(1)　高固定費コスト構造の是正（固定費絶対額の削減）
①総資産の圧縮　②人員合理化　③管理費の削減
(2)　品種戦略の再構築と事業運営の見直し
(3)　生産体制の効率化

6．情報システムの全体像

7．情報システム化の重点　—　鉄鋼事業構造改革と一体推進を図る

(1)　業務改革支援システムの推進
(2)　競争力強化，収益力向上に繋がるシステムの早期実現
(3)　本社・京浜・福山のシステム統合推進と再構築

8．業務改革と情報化推進



© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．